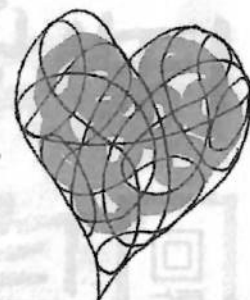


待っています！アタタの依頼♪

地域デビュー待機中のボランティアさんを紹介♪

- ・こども達と一緒に絵を描く楽しさを伝えたい！（個人）
- ・地域のサロンや高齢者・子どもの集まる中で、工作やレクリエーションを企画し一緒に楽しみたい。（グループ）
- ・水泳指導のお手伝いをしたい。（個人）
- ・竹細工が趣味なので何かボランティア活動に役立ちたい。（個人）
- ・走ってみたい目の不自由な方のために伴走のお手伝いをしたい。（グループ）



令和6年2月末現在の情報です。詳細はボランティアセンターまでお問い合わせください。

ボランティアセンターの対応事例

制度では対応しきれない困りごとの解決

きっかけ

一人暮らしのAさんは、目が不自由で部屋の電球を交換することができません。蛍光灯の品番が確認できないだけでなく、家電量販店への外出や通販サイト等での購入も難しいとのことでした。見かねた包括支援センター職員がボランティアセンターへ「Aさんがずっと蛍光灯が切れた部屋で生活しているので何とかしたい。ボランティアさんの協力が得られるだろうか？」と相談をしました。

ボランティアセンターの対応とボランティア活動の内容

Aさんの住んでいる地区を中心に、個別の困りごとに対応しているボランティアのBさんに相談したところ、「普段は草刈り活動しかしていないが、話を聞いた以上はAさんの力になりたい」「もっとAさんの困りごとを詳しく聞きたい」と回答がありました。その後、BさんはAさんと事前打合せを行い、Bさん自ら蛍光灯の購入に出掛

今回の事例から…

Aさんは、Bさんの行動に感激しながら、部屋が明るくなったことをとても喜んでいました。Aさんの気持ちも明るくなったようでした。

Bさんが「我がごと」のようにAさんの生活上の困りごとを受け止めたことで、「放っておけない」「何とかしたい」という思いがつかないボランティア活動でした。



「ボランティア活動保険」更新手続きはお済みですか？

令和5年度に加入したボランティア活動保険は、令和6年3月31日で補償期間が終了となっています。ボランティア登録することによりボランティア活動保険の加入が可能です。今後も、安心してボランティア活動をしていただくために、ボランティア活動保険の加入をお勧めしています。

ボランティア
センター
からの
お知らせ